

# 平成26年度生理学研究所研究会 「行動システム脳科学の新展開」

平成27年1月9日13時～10日12時30分 生理学研究所1階 大会議室  
所内対応者:南部 篤 提案代表者:星 英司

## 1月9日 (金)

開会の挨拶：  
13:00-13:15 南部 篤

### 第一部：座長 藤山 文乃

13:15-13:45 杉原 泉 異なる行動システムに関わる小脳の領域区分の霊長類と齧歯類の間での相同性

13:45-14:15 荻部 冬紀 皮質線条体投射と皮質視床下核投射の相互関係を探る

14:15-14:45 中川 浩 サル脊髄損傷後の運動機能回復におけるRGMaの役割

14:45-15:00 break

### 第二部：座長 関 和彦

15:00-15:30 大屋 知徹 赤核脊髄路と皮質脊髄路の生み出す筋シナジー構造

15:30-16:00 高橋 真有 サッケード眼球運動系における上丘間交連性結合の機能的意義

16:00-16:30 石川 享宏 大脳-小脳連関における小脳の出力形成メカニズム

16:30-16:45 break

### 第三部：座長 田中 真樹

16:45-17:15 國松 淳 基底核と小脳における時間情報

17:15-17:45 安田 正治 サル黒質網様部における、前部と後部での情報表現の違いについて

17:45-18:15 小林 和人 行動選択における視床線条体路の役割

18:30- 懇親会

## 1月10日 (土)

### 第四部：座長 筒井 健一郎

9:00-9:30 金子 将也 運動課題遂行中のサルにおける淡蒼球ニューロン活動のグルタミン酸およびGABA作動性調節

9:30-10:00 山形 朋子 到達運動における帯状皮質運動野の役割 -意欲と外的刺激に基づく動作発現-

10:00-10:30 中村 晋也 遅延反応課題における前頭前野背外側部・運動前野・後頭頂皮質の役割分担 -経頭蓋磁気刺激による機能阻害実験-

break

### 第五部：座長 松本 正幸

10:45-11:15 稲場 直子 眼の動きで生じる視覚ブレを補正して安定した視覚世界を獲得する仕組み

11:15-11:45 川合 隆嗣 前部帯状皮質と外側手綱核における報酬履歴と行動切替えの神経表現

11:45-12:15 小川 正 眼球運動による視覚探索 -LIP野の機能的役割-

閉会の挨拶  
12:15-12:30 高田 昌彦